

カポック (シェフレラ)

コウギ科・フカノキ属 (シェフレラ属)

特徴

手のひらのような複葉が特徴で、枝は直立してまっすぐ伸び丈夫で寒さに強い植物です。

葉は濃緑色で黄色の斑入りもよく見かけます。熱帯から亜熱帯原産で、幅広い地域に約600種が自生し、低木から高木まで、さまざまな種類があります。高くなる種類では樹高が12mになるものもあります。

霜の降りない暖かい地域であれば庭植えする事も可能ですが、鉢植えで室内で楽しむことができます。



用土

水はけのよい土肥えた土が適しています。

市販の観葉植物用土、または赤玉土小粒6：腐葉土4の割合で混ぜた土を使います。

置き場所

直射日光は避け、明るい日陰および屋内の日当たりの良い場所で管理します。

エアコン等の風が直接当たると葉が傷んでしまいます。

霜に当てなければ暖地なら屋外でも冬を越します。

水やり

土の表面が白っぽく乾いてきたらたっぷりと水を与えます。

また霧吹きなどで葉にもたっぷり水をかけます。秋から冬は、水やりの回数を減らし、乾燥気味で育てます。冬に水を与えすぎると根腐れしてしまうことがあります。

肥料

生育期の春から秋にかけて、緩効性肥料（ゆるやかに長く効く肥料）を2カ月に1回与えます。冬は、与える必要はありません。

植え替え

鉢の底から根が伸びてきているようであれば植え替えします。

鉢から抜いた株は、鉢土を1/3程度落とし、一〜二回り大きな鉢に新しい用土で植え替えます。だいたい2年に1回程度、5月〜9月に植え替えます。

切り戻し

育成が良い分、樹形が見だれるのも早いので5月〜9月の育成期に枝を剪定します。10cmほどにカットした枝は、挿し木にでき、赤玉土に挿すと2〜3週間で発根、発芽します。充分根が出たら、鉢植え用の用土で鉢に植え付けます。